



東広会ニュース

4月号

2010年(平成22年)

Vol.70

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

J企交通媒体本部「2009年度売上」まとまる

J企交通媒体本部の2009年度売上実績がまとまった。2009年度の交通媒体本部売上は、382億62百万円で対前年86.8%となった。メディア別では、車両メディアが227億5百万円で対前年85.6%、駅メディアが145億61百万円で対前年86.7%となった。

■車両メディア(実績227億5百万円、対前年85.6%)。

『車内ポスター』の「3線群中づり」は、出版社の出稿が大きく減少したこと及び大口出稿の減少等により大幅な減収となった。「3線群まじ上・ドア上」は、金融関連企業や人材派遣業の出稿が減少したこと及び大口出稿の減少等により減収となった。また、「ドア横新B」についても、出稿低迷の影響等により、減収となった。『ADトレイン等』及び『車体広告』は、山手線への出稿が減少したこと等により、減収となった。

『トレインチャンネル』は、京浜東北線への全線導入、「N,EXトレインチャンネル」及び「WESTビジョンセット」の新商品販売等により、対前年2億60百万円の増収となった。

■駅メディア(実績145億61百万円、対前年86.7%)

『駅ポスター』は、新商品の販売や各種企画商品の積極的な販売に努め

たものの、全体的な出稿低迷や大口出稿の減少等により、セット商品の落ち込みが大きく、対前年10億37百万円の減収となった。

『SPメディア』は、新規媒体開発や駅イベントスペースを活用した特殊広告等を積極的に展開してきたものの、全体的な出稿低迷等により集中貼り、SPボード、駅イベント、自動改札ステッカーと全ての商品で前年を下回り、対前年2億97百万円の減収となった。

『サインボード』は、「山手20面セット」等の新商品の開発・販売や「ベンチ広告」「駅周辺案内図広告」のリニューアル開発等による増収があったものの、駅改良工事等による媒体支障や喫煙設備撤去の影響及び返還媒体の増加等を受け、対前年6億86百万円の減収となった。

<2009年度 媒体別売上実績>

(単位:百万円)

媒体	2008年度	2009年度	前年比	増減	
車両メディア	車内ポスター	21,035	17,576	83.6%	-3,459
	ADトレイン等	956	594	62.1%	-362
	車体広告	847	595	70.2%	-252
	トレインチャンネル	3,680	3,940	107.1%	260
計	26,518	22,705	85.6%	-3,813	
駅メディア	駅ポスター	4,171	3,134	75.1%	-1,037
	SPメディア	2,501	2,204	88.1%	-297
	サインボード	9,148	8,462	92.5%	-686
	フリーペーパーラック 店舗ラッピング	971	761	78.4%	-210
	計	16,791	14,561	86.7%	-2,230
その他*	785	996	126.9%	211	
合計	44,095	38,262	86.8%	-5,833	

*J・ADビジョン、オレンジカード他

品川駅自由通路で、これまでで最大規模44面の展開を開始した「J・ADビジョン」。2010年4月現在、東京駅で京葉通路(10面)・中央通路(11面)・丸の内地下(10面)、品川駅で中央改札内(8面)・自由通路(44面)、横浜駅で中央通路(5面)・南改札内(16面)、新橋駅で地下通路(10面)・烏森口改札外(2面)、秋葉原駅で電気街口改札外(8面)・中央改札口(7面)、渋谷駅で北口改札外(8面)、大宮駅で中央改札北(4面)、五反田駅で西口改札外(2面)、国分寺駅で改札内(2面)、巣鴨駅で改札外(6面)、三鷹駅で改札横(1面)の首都圏11駅154面で展開されている。

「J・ADビジョン」7駅ネットワークで展開!

設置場所が拡大している「J・ADビジョン」の首都圏ネットワークを活かした展開が実施されている。

『ステーションネットワークセット』は、7駅9エリアの「J・ADビジョン」で展開が可能であり、ディスプレイ数を合計すると70面となる。さらに、『ステーションネットワークセット』の展開エリアに、品川駅自由通路エリア44面を加えた展開も可能であり、ディスプレイ数を合計すると114面となる。

4月は、首都圏ネットワークを活かした「J・ADビジョン」114面で、「2010『ダーリンは外国人』フィルムパートナーズ」・「日本コカ・コーラ」・「ジャックス」の展開が実施されている。

ビジネス・観光と多様な利用者の多いターミナル駅で、首都圏生活者への効率的な広告訴求が可能である。

さらに、「J・ADビジョン」は、広告意匠の他にコンテンツ放映を行うことで、広告接触をスムーズにする工夫がされており、駅利用者の注目率を高めている。4月は、全国の桜の名所を紹介しており、季節感のあるコンテンツを展開している。J企では、今後も「J・ADビジョン」の注目率を高めるコンテンツ放映を提

供していく。

■ステーションネットワークセット概要
7駅9エリア70面をネットワーク

- ・渋谷駅(北口改札外)／2本柱8面
- ・東京駅(京葉通路)／5本柱10面
- ・東京駅(丸の内地下)／5本柱10面
- ・品川駅(中央改札内)／2本柱8面
- ・秋葉原駅(中央改札口)／2本柱7面
- ・新橋駅(烏森口改札外)／2本柱2面
- ・横浜駅(中央通路)／5本柱5面
- ・横浜駅(南改札内)／8本柱16面
- ・大宮駅(中央改札北)／4本柱4面



品川駅自由通路44面で展開された「2010『ダーリンは外国人』フィルムパートナーズ」の展開

東京駅中央通路J・ADビジョンで特殊展開を実施!

東京駅中央通路J・ADビジョンで初めて、ヒトを認識するバーチャル体験型の広告が実施された。

広告主はパナソニックで、メンズシェーバー「ラムダッシュ」の商品広告を展開した。

特殊展開は、東京駅中央通路のJ・ADビジョン11面のうち1面で、カメラが認識した人の顔にヒゲや泡が合成され、「ラムダッシュ」の製品特徴を訴求するシェービング体験「ラムダッシュバーチャルお風呂剃り」が実施された。

特殊展開の行われたJ・ADビジョンには、多くの駅利用者が集まり、シェービングをバーチャル体験する姿が見られた。

展開期間は、4月1日(木)から18日(日)までの18日間。



東京駅中央通路J・ADビジョンの『ラムダッシュバーチャルお風呂剃り』展開

品川駅中央改札内で集中展開!

品川駅の駅メディアを活用し、中央改札内への集中展開が実現した。広告主はエティハド航空で、成田国際空港への新規就航を告知展開している。

展開媒体は、品川駅の大形フラッグと集中貼りで、中央改札内のSPメディアを活用し、駅利用者インパクトを与える展開を行った。

【品川駅での展開概要】

- ・大型フラッグ(中央改札内)・・・3月28日(日)から5月15日(土)までの49日間
- ・駅ポスター集中貼り・・・3月28日(日)から4月3日(土)までの7日間



品川駅大型フラッグ(上)と集中貼り(下)

渋谷駅北口改札外通路で
ジャック展開を実施!

渋谷駅北口改札外の駅メディアを活用し、自由通路のジャック展開が実施された。

広告主はフジテレビで、4月13日(火)より放映が開始したドラマ「絶対零度」の告知広告を展開した。

展開は、ロッカー壁面のシート広告で段ボールを表現し、床には書類が散らばっているように見えるフロア広告を実施した。さらに、ロッカー正面の駅ポスターも活用し、通路のジャック展開を実現した。

展開期間は、4月2日(金)から8日(木)までの7日間。



渋谷駅シートセット広告とフロア広告



待合室をラッピングした
広告が初登場!

武蔵野線越谷レイクタウン駅ホーム上で待合室をラッピングした広告が実施されている。

広告主はイオンリテールで、ショッピングセンター「イオンレイクタウン」内に出店する大型生活雑貨店「R.O.U」のオープン告知を展開している。ホーム上の待合室を大型シートでラッピングした広告展開は初めてで、電車に乗っている人、待っている人の両方にインパクトを与えることができる。また、改札周辺にフロア広告も展開し、駅利用者の注目を集めている。

展開期間は、4月17日(土)から5月9日(日)までの23日間。



越谷レイクタウン駅に登場した待合室ラッピング広告

山手線アドストラップと
車体広告で展開を実施!

山手線車両メディアのユニットを組み合わせ、山手線利用者の注目を集める展開が実施された。

広告主はジュピターテレコムで、山手線「アドストラップ」と「車体広告」を活用し、電車に乗っている人・待っている人の両者に訴求する展開を行った。

展開期間は、3月28日(日)から4月17日(土)までで、「アドストラップ」と「車体広告」は山手線4編成で展開された。



ジュピターテレコムのアドストラップと車体広告の展開

車内メディアをジャックする
新商品に活気!

1編成の車内を丸ごとジャックできる「ADトレイン」では、4月より『3路線セット』の展開が開始されている。山手線ADトレインに加え、中央線快速、京浜東北線・根岸線の各1編成で展開できるお得なセット商品となっている。また、「中づり貸切り」では、『首都圏中づり貸切り5路線セット』が販売されており、首都圏に広く効率的な展開が可能となっている。

4月は、『ADトレイン「山中京」3路線セット』で、『サンスター・UQコミュニケーションズ』、『首都圏中づり貸切り5路線セット』で日本ロレアルの展開があった。

【商品概要】商品名・展開路線

- ・「ADトレイン」山中京」3路線セット」・・・山手線、中央線快速、京浜東北線・根岸線の各1編成
- ・「首都圏中づり貸切り5路線セット」・・・山手線、京浜東北線・根岸線、中央線快速、中央線武蔵各駅停車、埼京線の各1編成



サンスターの山手線ADトレイン展開

「交通広告グランプリ2010」作品募集締め切り迫る！

応募部門は、『駅ポスター部門』『車内ポスター部門』『サインボード部門』『企画部門』『デジタルメディア部門』の計5部門で、各部門から「最優秀部門賞(1点)・優秀作品賞(5点または2点)」、部門を問わず全ての作品の中から「グランプリ」を1点、「JR東日本賞」が1点選出される。

今回より、「J・ADビジョン」や「トレインチャンネル」作品を対象とした「デジタルメディア部門」が新設された。また、前年度の『車体広告部門』は『企画部門』に統合されている。

応募締め切りは、2010年4月30日(金)となっており、応募要項と応募用紙は、J企ホームページ内ニュースリリースに公開されている。

【応募対象】

2009年4月1日から2010年3月31日の間に、「JR東日本」「つくばエクスプレス」「ゆりかもめ」「りんかい線」「JR貨物」の駅および車両の媒体に掲載された交通広告作品

【お問い合わせ先】

J企 交通媒体本部 交通広告グランプリ事務局 担当…中村・小川・樋口
TEL…03・5447・7880

締め切り後のご応募については、別途お問い合わせ下さい。

第5回理事会を開催

第5回理事会を4月8日(木)14時00分からJ企会議室で開催した。

主な議題

1. 役員の変動に伴う追任について
新任者及び退任者氏名

(新任) 理事 関野 茂氏
(株)日本スタデオ

(退任) 理事 谷 恭司氏
(株)日本スタデオ

(新任) 理事 柳館 毅氏(株)電通
(退任) 理事 堀 宏明氏(株)電通

2. 平成21年度収支報告及び平成22年度予算(案)について

3. 第7回定期総会の開催について

(1) 総会資料

(2) 開催概要

(3) 総会・懇親会の進行方が審議され承認された。

報告事項では

① 平成21年度役員社の推移について

② 第12回ゴルフ大会の募集状況について

③ 第4回理事会議事録確認

が報告された。

第5回理事会
4月8日



平成22年度第1回 事故防止会議(工事関係)を開催

工事施工会社を対象に安全作業のための「事故防止会議(工事関係)」が4月14日(水)14時から池袋の東京メディア・サービス本社会議室で開催された。

今年度第1回目の開催で、会議には工事関係登録33社の担当者、JR企画交通媒体本部千葉支店、東京メディア・サービス設備管理部等総勢43名が出席して、事故事例の検証、安全パトロールの結果報告などに基づいて安全作業に対する心構えを真剣に討議し、参加者は安全に対する大切さを再認識した。



安全作業の説明を受ける33社の担当者

平成22年度第1回 事故防止会議(意匠関係)を開催

線路近接作業を行う登録21社の「事故防止会議(意匠関係)」が4月20日(火)14時から東京メディア・サービス本社会議室で開催された。

この会議は、実際に線路に近接して作業を行う登録会社の担当者を対象に、JR各支社事業部、ジェイアール

ル東日本企画、東京メディア・サービスなど総勢39名が出席して、安全作業に対する取組み、意識の向上を指して活発な意見交換等が行われた。

会員名簿変更

・代表者変更

(株)東急エージェンシー(4月1日付)
執行役員メディア本部副本部長
阿部 芳己氏

・所在地変更

(株)ルミネアソシエーツ(4月26日付)
〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル二号館12F
電話 03-3347-1085
FAX 03-3347-1088

・退会

(株)アトレ (4月30日付)
代表者 小暮 和之氏
池袋ターミナルビル(株)(4月30日付)
代表者 中島二三男氏

事務局からのお知らせ

会員社の代表者、所在地等が変更になった場合、変更届書類は、東広会ホームページ「各種変更届」にご用意してご送付下さい。ご記入の上、事務局あてにお送り下さい。

ご協力お願いします。